

0704

司令長官
司令官
參謀長
參謀
幕僚長
幕僚
通信科
通信部
通信長
電信部
電信長
關係者
當直將校
當直長
司令
司令
副
副
總參謀
總參謀長

海軍電報案用文譯案

消信所

9月1日

着信

番號	指定	發送艦所
	某	四通
者	信	着
各艦	大本營	ミシ・クナイ マヨラント ウス・タエ

K. C.

附表第一 (様式第二)

受信時刻	送信時刻	文	平文	回文
一五三三	一六三〇	一 ノ メ 三 八	一 ノ メ 三 八	一 ノ メ 三 八
謄写者	作業者	無記	無記	無記
記事	午前	一 ノ メ 三 八	一 ノ メ 三 八	一 ノ メ 三 八

(發) (着) (繼) (傍)

整理番號

387.388.389

0705

司令長官
參謀長
幕僚
首席參謀
副官
通信長
電信部
暗號部
關係者

海軍電報文用紙

所 船 借 携			
月 日			
番號 指定 發送點所 送回點所			
者 信 着			
平文・暗號()			
受報者 備註			
K. C.			
衛生指揮、確保二機傳送情報、蒐集、其他 本命令實施、急必要トモレ通信連絡、輸送等 其他對敵行為ニアガル一テ、行動、依然續 行シ得ル如ク努力シトス			
武器及裝備、文件ニ当リテハ前項、無事必要ト ルモノハ別ニ定メラル時並聯合國軍ニ交付セ サルカ又ハ交付迄ニ之ヲ借用使用充セノミ力 ムルモノトス			
送着時刻	作製時刻	作製者	記事

(發) (着) (繼) (傍)

整理番號

附表第一（様式第二）

0406

司令官 參謀長 首席參謀
幕僚長 指揮官 電信部
通信長 告號者
電信部 告號者
通信長 告號者
電信部 告號者

海軍電報文用紙

		所 聲 信 管		月 日	
受信時刻	謄了作製時刻	通 信 文 平 文 諺 說 ()		番 號 指 定 補 備 送信處所	
		者 信 管		者 報 受	
(2) 各地最常接觸之關係國指揮官、指揮 代表者上岸處理不實地點場合、於ハ 至多、代表者姓名及確地處理地點名ヲ述ニ 軍司令官ニ報告下ル之ノ十六 テハ大ニ底ルモノト入				3-	
(3) 所令國存虜及居留民而留者、處理開 及福社ニ就て細心注意ヲ拂フベキ					
				K. C.	

(發) (音) (繼) (傍)

整理番號

附表第一 (様式第二)

16040

1

通信長
電信部
暗號部

司令長官
司令官
參謀長

紙用文體案起鑄軍電海

發着繼傍

警世奇號

附表第一

8040

司令官 司令長官 參謀長 首席參謀
幕僚 僉官 通信部 電信部 聲號部

海軍電報文譯案用紙

受信時刻	所信體			月 日
識了時刻	番號	指定	發報處所	
開封者	信者			
記事	平文	暗號	附註	
	（4）	（3）	（2）	（1）
	本邦國民被抑留者、所居地ヲ	本邦國民被抑留者、所居地ヲ	本邦國民被抑留者、所居地ヲ	本邦國民被抑留者、所居地ヲ
	不二ノ元金ナル也。等提出。	不二ノ元金ナル也。等提出。	不二ノ元金ナル也。等提出。	不二ノ元金ナル也。等提出。
	非武装軍人軍艦、保護ニ關し公正・當ナル處置	非武装軍人軍艦、保護ニ關し公正・當ナル處置	非武装軍人軍艦、保護ニ關し公正・當ナル處置	非武装軍人軍艦、保護ニ關し公正・當ナル處置
	各々見地、實力看之應じ關係本邦指揮下	各々見地、實力看之應じ關係本邦指揮下	各々見地、實力看之應じ關係本邦指揮下	各々見地、實力看之應じ關係本邦指揮下

（發） （讀） （繼） （傍）

整理番號

K.C.

附表第一 (様式第一)

6040

參

通信
電信部
暗號部
關係者司令官
參謀長
首席參謀
幕僚

海軍電報文譯案用紙

受信時刻	所置信封			月日
謄了結果	信文	平文	暗號	送信處所
翻譯者	信號	報受者	傳達者	指定期限
記事				
(絆)				

二、中央軍訓部前後三於テ聯合國最西軍令部之東シウ・アル辛東アリ地處逕々老トニテ逐次別電ス

三、本電文頃セバ速ニ返

六

K. C.

(發) (音) (繙) (傍)

整理番號

附表第一（機密第二）

0710
電信部
通信長
關係者
當直將校
司令官
參謀長
幕僚
參謀
參謀長

海軍電報起案用文譯案			
受信時刻	番號	指定期	送信處所
0609	三九一三一六	ウ十	62 kg
作製時刻	文	信者	各艦隊參謀
翻譯者	平文	信者	各艦隊參謀
記事	備註	者	軍令部内一般
			R.C.

9月1日

附表第一 (様式第二)

電信長
通信長
關係者
當直將校
司令官
參謀長
幕僚
參謀
參謀長

1. 有面、生活必需品、輕易充兵器(明礮、球、彈、機等)
2. 圖書、約二ヶ月分、繪圖、全集、復印、必要之
被服糧食、及登錄、糧食、米、麥、乾、豆、及、

(發) (着) (繼) (傍)

整理番號

司令官
幕僚首席參謀
長

參謀長



海軍電報案用文譯

通傳參謀
副官長司令官
副官長
營直將校
關係者

通信長

電信部
聯號部

受信時刻	作製時刻	作製者	記事

正 話、ミトス

一、當今、生活衛生二必要に沿、瘴氣官禁物品ホ、徵用物品ハ、酒、保物昌ト、我時給近品。

二、前項ニヨリ目録ハ、聯合國側接收本易ニ抱出ニベキモノヲ、保管處ナシ、他ノ廿三日ニ、二〇〇六、概報ヲ電報ニトサシニ、ノ、二通ヲ九月十二日ニ、確実ニ到達エヌ如ク、中央主務部局ニ送付ヒラレバ、

番號	指定期限	發送點所	送信點所

者 信 普

-2-

者信費	者報受

K. C.

(發) (着) (繼) (傍)

整理番號

0712

電
信
部
通
信
長

司令官
參謀長
幕僚
首席參謀

總
經
理
傳
輸
部
副
總
裁
長
命令
當直將校
關係者

海軍電報文用紙

受信時刻	5 24	番號	四通
作製時刻	5 35	指定番號	メフ
翻譯者	清平	收信者	大鳥島 ミルサキ 各連隊
記事		備考	參謀長 7月2日
備 信 文 平文 轉寫			
備 參 謀 長 七 編 三 一 一 四 二 五			
<p>備參謀長七編 清部隊引領、備有掌轉ラ担任シテ以降後 下官令一ヲ陸軍留守掌轉部ニ転居セシモ 予是件速一聞傳書證(特、獨子名薄乃ニ署 近道、既沒有主生死不明者)准備一相成一夜シ 吉ツテ人與人輸送、開シテ別指示セラレ 放 發 着 送 備 附表第一 (機器第二)</p>			

整理番號 38

司令官
參謀長
首席參謀
幕僚
總參謀
總參謀長
參謀長
副參謀長
當監將校
關係者
通信部
電信部
通訊長

海軍電報案用文譯			
受信時刻	送信時刻	通文	所
15:15	15:00	三一三三一九	8月3日
作製時刻	作製時刻	平文	送信處所
15:00	15:00	三一三三一九	四通
翻譯者	翻譯者	語文	指定期
滿津十	滿津十	一般	啟事
記事		一	者
		般	報者
		一	受報者
		般	備註
		一	四通
		般	電信司長
		一	總參謀長
		般	9770 K.C.

一、正載、九月一日一〇〇。(トライク)、於今泉島、入澤
 航隊最高指揮官、或降、調印スニ、次セ、
 二度下、高、最高指揮官、今泉島大岸、航隊最
 高指揮官、大、指揮官、於九月一日、
 以後、降米國、一年二月三日、此、令、傳、你、調印ヲ
 行ハシ。

(發)(着)(續)(候)

整理番號 384

074

司令長官	參謀長	幕僚	首席參謀	副官	通信部
通信長	關係者	當直校	副司令	長	部長
電信部					
暗號部					
電信部					
通信長					
關係者					
海軍電報文用案表					
8月1日					
着信					
番號					
指定期					
送信場所					
着信者					
信文					
平文					
備註					
受信時刻					
作製時刻					
翻譯者					
備註					
記事					
終					
發 着 繼 懈					
整理番號 383					
附表第一（様式第一）					
K. G.					

0710

紙用文譯案起報電軍海

發着幾傍

整理番號

司令長官 司令官
參謀長 首席參謀
幕僚

通信長 通信部
電信部
暗號部

海軍電報文用紙

信封所

月 日

番號	指定	送信場所
		63 kg

信者

4TP

受報者	報文
63 敬	6264.66 敬司 K.C.

送信時刻	15	通報文	三〇一六二〇
譯文時刻	15	平文	佐藤中西隊長
作製者	06	暗號	支那軍備第十九二九一九
翻譯者	15		佐藤中西隊長
記事	45		南支那支隊小隊一四四三
			奉教一同四四三
			海防第一旅團佐藤隊小隊三六四四三五

(發) (着) (繼) (傍)

整理番號

司令官
參謀長
首席參謀
幕僚
副官長
司令官
參謀長
通信部
電信部
暗號部
通信長
一
關係者
當直將校

海軍電報文譯案用紙

受信時刻	通 信 文 平文 譯號()										所 在 地	月 日	
譯了時刻											指 定	發佈機關	
作製者											發佈地點	着者	
記事											收報者	受報者	
											附表第一 (様式第一)		
											K. C.		
發	清	繼	傍	整理番號									

8月31日

司令長官
司令官
參謀長
參謀
幕僚

首座參謀

軍令部

通信係
電信長
電信員
電信部
暗號部

海軍電報文用紙

所轄信件

者信

受報者

63	64 66 號司令
----	-----------------

K.C.

番號	指定	發報機關	送信處所

通文信

平文

備註

二八一六二九

宛蘭部隊長通報先南洋第一支隊長古木少佐

少佐

奉令返地返陸軍隊長

備作軍命ヌ一。立子宣明

本島佐藤中西兩隊長指揮、如ノ團結アシテシ戦ノ事

経法ニシテ大和ハリ副、奉事ナシ事ナシ

(18)

受信時刻	0537
作製時刻	0555
記事	8月6日

整理番號

發 著 繼 備

司令官
參謀長
幕僚首席參謀
副參謀長

海軍電報用文書

6月
31日

送信所	發報所	指定期	番號
三・大鳥島 ウツメヤシト マロニエフア	62 kg		

者	信	者	報
各守備隊長 ウツメヤシト マロニエフア	備	參謀長 ウツメヤシト マロニエフア	參謀長 ウツメヤシト マロニエフア

K. C.

二九一九一一

左記四目二回ン貴島保有概數(既ニ讓渡セニモ一チ合ハ
ラ)八月三十日止通報相煩(各部隊毎)

一、小銃重機重機筒重機大隊砲等隊砲

歸山砲各種連射砲各種迫擊砲各種

高射炮各種高射機砲各種

二、右四目毎埠革兵各種自動車火薬(無空)

地上(海)船舶(自總毛以上汽船トシ船在總毛數

受信時刻	作製時刻	譯者	記事
05子	05子	作製者	

(發)(着)(繼)(傍)

整理番號

0720 A

通信部
電信部
聯號部司令官
當直將校
（司令長
參謀長
幕僚長
參謀長
首席參謀
幕僚長
參謀長
幕僚長

海軍電報文用紙

前信體所

月 日

番號	指定	發着點所	送着點所
者 信 着			

-2-

受報者 備摺者

K. C.

受信時刻	作製	記事
	譯了時刻	
	作製者	

整理番號

(發) (着) (繼) (傍)

附表第一 (様式第二)

0721

通信長
電信部
書記官
翻訳者通信員
暗號長
電信員
翻譯者通信員
暗號長
電信員
翻譯者幕僚長
參謀長
首席參謀
司令總管
司令官

海軍電報文用紙

送信時刻	受信時刻	通 信 文	信 者	指 定 發 信 所	送 信 所
24 20	25 30	ハリスヲ接觸下ニ傳シラシ夜シ メツセーション後總セル元接觸交換ノ間シテ、示 命令ヲ爲シテアラヤシ付テ東京、諸印復占 被余アリム	平文		
翻譯者	翻譯者		信 者	信 者	信 者
蒲	中		蒲	中	蒲
記事			記事		記事
發	清	續	傍		

附表第一 (様式第一)

K. C.

整理號 377

0722

司令官
參謀長
首府參謀
幕僚
司令長官
通電總隊
通信部
通信長
通電總隊
通信長
通電總隊
通信長
通電總隊
通信長

海軍電報文用紙			
受信時刻 06 午	通電總隊 二四一	發信時刻 P月三日	送信總所 支那
譯了作製時刻 06 午	信文 元氣洋第一支隊復 二十七日六半隊上等兵九 （十日續屬二十六） 一參死人	指定期 番號	收信者 者
翻譯者 義理	平文 暗號	機信者 K.O.	受報者 （陸戰第一 機式第一）
記事 義理			

發 着 繼 傷

整理番號

378

0723

總
電
信
部
電
信
長司令官
參謀長
幕僚

海軍電報案用文譯案

送信時刻		通 信 文 件 平 文 附 註	指 定 番 號 ウ 十	發信處所
譯了時刻			信者	收信處所
作製者			參謀長	參謀處
記事			4 下	K.O.
				第二

着
ニ一八四〇一三二三三
今期武裝還納左准據シ実施サシ
一兵器合軍需品連カニシテ取締人目録(八月三日〇〇〇〇現在)
作製第四軍需部及第一四航空廠還納モ、トス
各部隊職是中軍需部局及航空廠部第^二兼補セラ
瓦者(現在各部隊内務長又飛行執行者別^二鋒令
用之事ナシ^二並^二各^二所^二長^二軍^二需^二部^二或^二統^二空^二廠^二部^二局^二兼^二補^二)
セラシテノトス 其地於^二部隊ヨリ受領上直接其

發 著 繼 備

號

0724

酒館長
電信部

國學研究
卷之三

卷之三

司令官
參謀長

海軍電報案起辭文用紙

發 着 繼 傍

卷之三

0725

通信長
電信部
機械部
機器室通信課
暗號課
電信課
機器室通信課
暗號課
電信課
機器室司令長官
參謀長
幕僚
首席參謀
幕僚長
幕僚

海軍電報用紙

		附 訂		月 日	
送信時刻	作製時刻	通 告 文		指 定	送信處所
		番號	暗號()		
者 信 寄					
一三一					
		受信者		報 文	
翻譯者	記事				

二、猶猶固有擊沈勿過 = 週航、上武裝解除、東方又保備
 フシテ監視並保管、仕せシメ兵器、軍需品。ノキ目録ヲ
 作製表シ引換準備ヲ完了シテ、トス。

三、施設目録ヲ作製表シ施設暨附屬機器、房物、川橋等
 現状、之を保管並フシテ監視並保管、仕せシム。

(印)

發 着 繼 傍

郵便番號

附表第一（機式案）

8月28日

司令官
首席參謀
參謀長幕僚
通信部

周 護 信 稿

着 信

番號	指 定	發信地所

者 備 條

部下一般

者 備 條	者 備 條
	K.C.

大臣

今次解脫之際、本日長老の軍人に対する優渥を勅諭

賜り、眞に恐懼感激堪へ。大臣ハ解脫せらる。諸子等

誠情別、情堪へ難キモノアリ。諸子等、聖旨ヲ尊奉

金之苦難ヲ克服し、眞に良き臣民トす。皇國復興、

途ニ萬全ニシテ、事無く尚止リ。仕務ヲ繼續スルモノハ

大命下愈々、軍紀風紀ヲ振興し、困難ナル後處理

受信時刻	作製者	記事

(發) (着) (繼) (傍)

整理號

0720

電信部
通信長
機密部幕僚長
幕僚長
幕僚長
幕僚長司令官
參謀長
首席參謀
幕僚

海軍電報案用紙

附 信 携

月 日

番號	指定	發信處所	送信處所
者 信 管			

-2-

受信者

發信者	報文
	K. C.

主事奉事安吉大中心テスベレ

平文 暗號()

経

整理番號

發 告 繕 傍

附表第一 (様式第一)

0728

通信長
電信部
機械部
開保者

司令官
參謀長
幕僚長
首席參謀

海軍電報案文用紙

附信函

月 日

着信

番號	指定	送信處所
	空急件	四通

者信着

底 下 一 般

受報者	發信者
	四通

5/5/19 K.C.

受信時刻
16
17
誤了時刻
作製
44
作製者
蒲原
記事

發 單 繼 傍

整理番號

365

附表第一(様式第二)

0729

總信長
電信部
總裁部通信課
附號長
總長
司令官
參謀長
幕僚司令官
參謀長
幕僚
首席參謀

海軍電報文書案用紙

送信時刻	17 00	通 信 文 件 平 文	指 定 發 信 所	收 信 者	送信時刻
譯了時刻	06 00		電達局	軍令部	四 月 二 日
翻譯者	作製者				
記事	備註				
<p>本國軍事、遂寇其他、凶人之罪、合不叢高 司令官要求率軍深入、月二十六日以後、期日八天 候、為期三四十時間、下六十九號</p>					

附表第1 (機密第2)

1927 K.C.

(簽) (着) (轉) (傍)

郵便局

0730

通信長
電信部
機械部
開保者

通語參照
暗號長
電報長
電傳長
電信長

司令長官
參謀長
首府多縣
總參謀長

海軍電報文用紙

清信附

7月
26日

清信

番號	指 定	發信處所	送信處所

者信清

金旗、
令旗、
參謀之

發信者	收報者
軍令部	內

9770 K.C.

附表第一（様式第一）

受信時刻	作製時刻	翻譯者	記事
12:50	12:50	蒲原	

軍事委員會、一番電、銀川、命令、武器彈藥、
爆破物數種、數量、半作爲、命令、後之
之

(發) (着) (續) (候)

整理室

367

0731

通信長
電信部
機械部
開局長
電信課
長
通報者司令
參謀長
首席參謀
幕僚

海軍電報文書用紙

受信時刻	17 37	通 信 文 件 號 碼	指 定 發送地所	送信處所
譯了時刻	16 55		臺灣	國 通
翻譯者	翁 萬 生	平文 暗號	者 信 音 者	者 報 受 司 令 部 谷 良 長
記事			X 五	9770 K. C.

着信

各艦隊、艦務部、總參謀部司令長官、1月21日0000報
在各訓練、監視並保衛沿海、航運狀況、武器庫、
編、進步狀況及正忙裝備充份（保養隊除外）
之報告。此二二一三一

翁萬生

發 着 繼 備

整理編號 369

司令官
參謀長
幕僚
通信部
電信部
書記部

海軍電報案用紙

		8月 26日			
		送信場所			
		受信場所			
		指 定			
		番號			
		通 信 文			
		平文 暗號			
		發信者			
		收信者			
		附表第一 (様式第一)			
送信時刻	17 44	作製時刻	17 44	作製者	菊川
翻譯者		記事		發	清
				續	傳

通 信 文

二三一三〇四清電

英語譯文

海軍旗手隊旗之花、標識之在觀、付スニヨン、是
メラニ也。旗白色而一黑半二テ。Red manufac
turing、日本之本支那之隊名。因標識之在觀
係之隊)ヲ種寫矣。

9770 K.C.

通
信
部
電
信
局
長
通
信
部
幕
僚

司令官
首席參謀
參謀長

海軍電報案用文譯紙

信件開

三月
26
日

着信

指 定	發信處所	送信處所
サヌ	四通	ミシマ大島

信 者	密 報
新保長	新保長

密 報	信 者
新保長	新保長

K.O.

附表一（様式第一）

備作令甲第10五號
 一、軍事作戰在務、八月三十日零時正對朝鮮除七三
 二、各軍編隊（巡洋艦隊）作戰（同日時）以之擊除之
 三、命令本艦隊（巡洋艦隊）長、別令乙上（不從事）軍隊
 分、是ノ御隊一人率以水兵團之艦隊、勿使斯バシ但ニ
 航運自活、許人範圍、各々之艦隊、勿使之暴行スヘシ
 メテ東洋シ國艦ヲ圖シヘシ事、結果ヲ速カニ報告スヘシ
 四、各浦ノ軍司隊ハ數々任轉つ總行太ヘシ軍司令官。一
 五、



整理番號

通信長
電信部
機械部

司令官
首席參謀
幕僚長

海軍電報案文譯用紙

附 訊 信 晴

十二月一日

附表第一（様式第一）

前 信

番號	指 定	發信處所	送信處所
			回道

著 信 布

公海聯合軍

者	發	報	受
大庭	一	即	部

1776 E.C.

受信時刻	作製時刻	作製者	記事
1930	1930	譯者	津川

發 着 轉 電

整理室號

0735

通信長
電信部
郵政部

卷之三

通鑑

司令官
參謀長
首席參謀
幕僚

海電報總經理柴榮興文用紙



整點易號

電信部
通報者
電信部
通報者
通報者
通報者
通報者
幕僚長
首席參謀
司令官
參謀長

海軍電報文用案表

附 備 信 論

8月26日

着信

四通

外部一般

受信者	報文
大臣	K.O.

977

受信時刻	通文
作製時刻	平文
翻譯者	標號
記事	

浦原

本ニ十五日陸海軍大臣ヲ召サセラレ左、勅諭ヲ
賜リタリ謹ミテ傳達ス
朕帝國陸海軍ヲ復貟スルニ當ソ朕ガ股肱タル
陸海軍人ニ告ク
朕以時運ニ應ヘキ弋ラ收メ其備ラ撤セントス
皇祖廟ノ偉烈ヲ惟ニ汝等軍人多年入忠誠
ヲ顧ヒ切タシテ胸シラ刺ス特ニ戰ニ斃レ病
ニ死シタル幾多、將兵ニ対シテハキシダツニ堪ヘス

(發) (着) (繼) (傍)

整理番號

371

附表第一（様式第一）

0737

通信長
電信部機長
電信長
電信長
電信長司令官
參謀長
首席參謀
幕僚

海軍電報案用文書

密信附註

月 日

附表第一 (様式第一)

送信時刻	通 信 文 平文 暗號 ()			發信處所
受取時刻	番號	指 定	發信處所	送信處所
翻譯者	者 信 脊			
記事	著信稿	著報文		
				K. C.

—2—

此處ニ兵ヲ解クニ當リ一系亂レデル統制ノ下
 整々迅速ナル復員ラ実施シ以テ皇軍有終
 ノ美ラ濟スハ朕ノ深ク庶幾スルナリ汝等
 軍人夫レ能ク朕カ意少ラ体シ忠良ナル臣民トニ
 各民業ニ就キ艱苦ニ堪ヘ藉稟ヲ啓キ以テ
 戰後復興ニ力ヲ致サシドリ期セヨ

(發) (清) (繼) (傍)

整理手帳

0738

司令官 司令長官
參謀長 首席參謀
幕僚 隨員
通信參謀 命號長
副司令
副官
當值將校
通訊長
電信部
電信長
電報部
電報長
關保客

紙用文譯案報起案海軍電

受信時刻	06	通	着	1月 26日
開了時刻	07	信		送信艦所
翻譯者	10	文		發信艦所
記事		平文		六三 K9
		暗號		
				者信發 者聯受
				四通 K.C.
				四通 K.C.

漢 著 艇 例

整理番號 364

司令官
參謀長
首席參謀
幕僚
司令
副
當直將校
關係者
電信部
通信長
電信號

海軍電報案用紙譯文			
受信時刻	通文	指 定	送信艦所
8月16日 14:40	着 信 文 平文 暗號	番號 急 六	發信艦所 K.Y.
譯了時刻	信者	信者	報受
16:00	一 三 一 七 一 八 香 麗	信發者 四 通	受報者 K.C.
作製者	備註		
藤原洋十	(記事)		

(盤) (着) (繼) (傍)

整理番號 3/3

6840

司令長官
參謀長
首席參謀
幕僚
司令官
參謀長
首席參謀
幕僚
通信參謀
暗號長
電信部
通信長
副官
司令官
當頭將校
關係者

紙用文譯案起報電軍海

受信時刻		通 信 文	所 船 信 着
釋了時刻	16	平文	發信船所
作製者	20	暗號	送信船所
記事			番 號
			指 定
			者 信 着
			者 信 發
			者 報 受
			四 通
			1860 K.C.

附註第一 (機密第一)

(蓋) (着) (繼) (傍)

整理番號 1860

0740

電信部
通信長
開保者當直將校
副
司
令
長通信參謀
暗號長幕僚
首席參謀
參謀長
司令長官

海軍電報文譯案用紙

受信時刻	06	通	所	船信着
譯了時刻	06	信文	番號	發信船所
翻譯者	通子	平文	指定	送信船所
記事		暗號	者信發	者報受
			海軍次官 通子長 送信名	晴美第一 (機式第二)
			30 80 K.C.	
發	着	繪	傍	

郵局番號 3080

0741

司令長官
參謀長
首席參謀
幕僚
副官
通信參謀
通電參謀
總長
(司令)副
當直將校
關係者

海軍電報案用譯文

受信時刻	通	信	着	所	船	信	着
04 19	文			番號	指	定	送信艦所
05 27	平文	暗號		者	信	着	
翻譯者	筆	下					
記事	後						
備註							
續							
傍							
發信番號	560						
四	五	六	七	八	九	十	十一
九	八	七	六	五	四	三	二
八	七	六	五	四	三	二	一
七	六	五	四	三	二	一	
六	五	四	三	二	一		
五	四	三	二	一			
四	三	二	一				
三	二	一					
二	一						
一							

附表第一 (機械第一)

0742

通信長
電信部
嘴號部

司令長

通信參謀
暗號長

司令長官
參謀長
首席參謀

紙用文譯案起報電軍海

送着繼後

整理番號 362

0743

通信部
電信部
暗號部
司令官
參謀長
幕僚
首席參謀
副長
(司令)
副長
當直將校
關係者

海軍電報用文譯案

通信多謀
暗號長

司令長官

參謀長

幕僚

月 日

着信船所

送信艦所

發信艦所

着信者

附表第二 (模式第二)

K.C.

通 信 文 平文 哨號

受報者 發信者

此ノ浮舟セシメニア存署スルトヲ得、本無ナラ矣
 陸(海)軍係、本隊上稱人
 三石御隊本覽了解也、速ニ報告スハシ

受信時刻						
作製時刻						
作製者						
記事						

(發) (着) (繼) (傍)

整理番號